

1 0 月 8 日 (第 1 号)

平成25年第5回豊能町議会臨時会会議録目次

平成25年10月8日（第1号）

出席議員	1
議事日程	2
開会の宣告	3
町長あいさつ	3
開議の宣告	3
仮議席の指定	3
議長 の 選挙	7
議席 の 指定	9
会議録署名議員の指名	9
会期の決定	10
副議長 の 選挙	11
常任委員会委員の選任	12
議会運営委員会委員の選任	12
豊能郡環境施設組合議会議員の選挙	13
猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員の選挙	14
(議案提案理由説明・質疑・討論・採決)	
第5号議会議案 豊能町議会特別委員会設置の件	14
第6号議会議案 豊能町農業委員会委員の推薦について	15
町長あいさつ	16
閉会の宣告	16

平成25年第5回豊能町議会臨時会会議録（第1号）

年 月 日 平成25年10月8日（火）

場 所 豊 能 町 役 場 議 場

出席議員 14名

1 番	野村 剛志	2 番	管野英美子
3 番	永谷 幸弘	4 番	橋本 謙司
5 番	井川 佳子	6 番	高橋 充徳
7 番	岩城 重義	8 番	小寺 正人
9 番	永並 啓	10番	竹谷 勝
11番	福岡 邦彬	12番	高尾 靖子
13番	西岡 義克	14番	川上 勲

欠席議員 0名

地方自治法第121条の規定により、議会に出席を求めた者は、次のとおりである。

町 長	田中 龍一	副 町 長	中井 勝次
教 育 長	石塚 謙二	総 務 部 長	内田 敬
生活福祉部長	木田 正裕	建設環境部長	石田 望
上下水道部長	高 秀雄	教 育 次 長	今中 泰行
消 防 長	西本 好美	会 計 管 理 者	川上 和博

本会議に職務のため出席した者は、次のとおりである。

議会事務局長	乾 利昭	書 記	杉田 庄司
書 記	高橋 欣也		

議事日程

平成25年10月8日（火）午後1時00分開議

日程第 1 仮議席の指定

日程第 2 議長の選挙

追加議事日程

日程第 1 議席の指定

日程第 2 会議録署名議員の指名

日程第 3 会期の決定について

日程第 4 副議長の選挙

日程第 5 常任委員会委員の選任

日程第 6 議会運営委員会委員の選任

日程第 7 豊能郡環境施設組合議会議員の選挙

日程第 8 猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員の選挙

日程第 9 第5号議会議案 豊能町議会特別委員会設置の件

日程第10 第6号議会議案 豊能町農業委員会委員の推薦について

開会 午後1時00分

○議会事務局長（乾 利昭君）

皆さん、こんにちは。

議会事務局長の乾でございます。

本日の会議は一般選挙後初めての議会です。議長が選挙されるまでの間、地方自治法第107条の規定により、出席議員の中で年長の議員が臨時に議長の職務を行うことになっております。出席議員の中で年長の議員は福岡邦彬議員でありますので、臨時議長の職務をお願いし、御紹介を申し上げます。

福岡邦彬議員、議長席にお着き願います。

（福岡邦彬議員 議長席着席）

○臨時議長（福岡邦彬君）

皆様、こんにちは。

ただいま御紹介を受けました福岡邦彬でございます。

一般選挙後、初めての議会です。地方自治法第107条の規定により、僭越ながら私が臨時議長の職務を行います。よろしく御協力を賜りますようお願い申し上げます。

ただいまの出席議員は14名であります。

定足数に達しておりますので、平成25年第5回豊能町議会臨時会を開会いたします。

臨時会に当たりまして、町長より発言を求められていますので、これを許します。

田中龍一町長。

○町長（田中龍一君）

皆様、こんにちは。

開会に当たりまして一言御挨拶申し上げます。

本日は、平成25年第5回豊能町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様方におかれましては何かとお忙しいところ全員御出席賜り、まことにありがとうございます。

ございます。

まずは、皆様、さきの厳しい選挙において御当選されましたこと、まことにめでたうございます。心からお祝い申し上げます。

これからの4年間、皆様におかれましては、本町発展のため御尽力いただきますよう、また今後の町政運営に御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本日の議会につきましては、豊能町議会議員一般選挙後初の議会でございますので、案件につきましては、議長、副議長始め各委員の選出等についてでございます。長時間になるかもしれませんが、よろしく御審議の上、御決定賜りますようお願い申し上げます。本日はよろしくお願いいたします。

○臨時議長（福岡邦彬君）

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでございます。

日程第1「仮議席の指定」を行います。

仮議席は、ただいま着席をいただいております議席といたしたいと思います。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○臨時議長（福岡邦彬君）

異議なしと認めます。

よって、仮議席は、ただいま着席をいただいております議席といたします。

この際、暫時休憩いたします。再開は放送をもってお知らせいたします。

（午後1時04分 休憩）

（午後3時15分 再開）

○臨時議長（福岡邦彬君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

これより議長選挙に入りますが、議会基本条例により、選挙に当たっては所信表明の機会を設けることとなっております。

私、福岡邦彬と次の年長者の竹谷勝議員及び小寺正人議員が所信表明の申し出をしておりますので、この間、次の次の年長者であります西岡義克議員を臨時議長に指名し、交代いたしますので、よろしく願いいたします。

この際、暫時休憩させていただきます。

(午後3時16分 休憩)

(午後3時16分 再開)

○臨時議長（西岡義克君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

所信表明が終わるまでの間、臨時議長の職務を行いますので、よろしく願いいたします。

これより所信表明を行います。

あらかじめ、3人の議員から申し出がありますので、順次これを許します。

まず、小寺正人議員。

○8番（小寺正人君）

8番・小寺正人でございます。

議長選挙に当たり、所信の一端を述べたいと思います。

9月22日、執行された選挙におきまして、新人3名、現職11名の方々がめでたく当選されて、それぞれの抱負を胸に新議会に臨まれているものと思います。

御存じのとおり、国の財政は1,000兆円を超える大借金を抱えて大変な状況にあります。来年の4月から消費税率のアップが決定され、国民の生活に影響を与えることは必至の状況にあります。このような状況にありましても、安倍政権は高い支持率を保っています。不安定な世界情勢の中においても安定した政権運営が評価されているものと思われまます。

2年前に、大阪都構想、いわゆるワン大

阪構想を掲げて、大阪府知事、大阪市長のダブル選挙が行われました。結果は橋下市長、松井知事の圧勝になったわけでございます。大阪都構想は、大阪の再生、財政改革を進め、さらに大阪都構想を掲げて大阪成長戦略を推し進めてきたわけでありまます。大阪府には当時、5年前には6,000億円もの赤字を抱えて困っておりました。しかしながら、橋下徹知事、松井知事に至る5年間におきまして、赤字はほぼ半減して、安定してまいりました。この安定こそが政治に大事なわけです。

今回、残念であります。堺市市長選挙敗北という結果が出ました。しかしながら、橋下徹市長はその敗北の原因をはっきりと捉えて、1番目には、竹山市長に対する評価があったと。2番目には、自分自身、橋下徹個人に対する反感があった。3番目に、大阪都構想に対する誤解や理解不足、これがあったと。まことにそのとおりであったと私も思っております。特に3番目が大事であったのではないかと思います。

今回の豊能町議会議員選挙におきまして、私は大阪都構想、これが実現すれば、水道の一元化、消防庁構想、これを通して豊能町に多大なメリットがあると、こういうふうに訴えてまいりました。一方で、大阪都構想よくわからんという人たちの声も多く頂戴いたしました。大阪都構想は決して豊能町にとって無縁な話ではないんですよと何度も訴えました。周辺の都市ほどメリットがある。豊能町ほどメリットがあるわけです。個人的に、豊能町財政危機を軽減できる政策であると、こういうふうに私は確信して、日本維新の会に入って活動しているわけでございます。

私たちは、時代の大きな転換の真ただ中にいます。決して、無謀であったり不可能であるようなことをやろうとしているわ

けではありません。歴史的偉業とも言うべき大阪都構想の実現、これを今やらなければ永久に実現させることはできないと、こういう使命感を持って選挙を戦ったわけです。ワン大阪構想の正しい理解がされていない。財政基盤の脆弱な自治体にとって、広域行政を推し進めることが何よりも必要なんです。今、豊能町議会においても勉強していかないといけない課題であると考えている次第です。

今、豊能町の財政は窮迫しております。3月議会におきまして、5年後の平成30年度には基金がゼロになる。7年後の平成32年度にはイエローカードが出る。8年後の平成33年度にはレッドカード、つまり財政が破綻しますよという報告がありました。財政再建待ったなしの豊能町であります。この5年後ということになりますと、私たちの任されている、この任期4年間、これが非常に大事な期間ということになります。非常に難しい局面でもありますが、財政破綻の危機にあることは、皆さん御存じのとおり、この4年間、住民の負託に応えるべく、行政と議会がともども頑張って危機を乗り越え、夢と希望に満ちあふれた豊能町の実現に取り組んでいかなければなりません。ふわっとした提案だけではなく、今すぐにでもできること、もう少し中長期に考えないといけないことを峻別して、もう少し具体的で実現性のある提案をしていく必要があると考えております。

豊能町にとってダイオキシン処理の問題は、10年を超えてなお未解決のままになっています。この負の遺産とも言うべき問題の解決に、議会も前向きに取り組んでいかななくてはなりません。現地処理を推進しようとした、そして志半ばそれができなかった前池田町長の方向、現地処理を私は支持しております。

それから、議会基本条例が7月より施行されました。これからは実際に実行していく過程において、いろいろふぐあいが出てくるものと思われませんが、今回、第19条見直し手続、第20条検証を規定どおり行うことにより、よりよいものにしていかなくてはなりません。個人的な意見でございますが、選挙を通して議員になろうという人たちに対しても、公職選挙法を遵守すべきことを規定すべきだと思います。世間には議会不要論があることは承知しております。しかしながら、議会は民主主義において必要不可欠な機関であり、また同時に、単なる追認機関でないことを住民に理解していただいて、行政と議会がほどよい緊張を保ちながら、協力しながら、豊能町行政、町政をよりよい方向へ導いていくことが、我々に課せられた重大な使命であると信ずる次第であります。今こそ、元気な豊能町を取り戻すときです。議会は是非非々でもなく、是々是非の場でもなく、是々非々の場でありたいと願っています。

以上です。小寺です。

○臨時議長（西岡義克君）

それでは、続きまして、竹谷勝議員。

○10番（竹谷 勝君）

竹谷勝でございます。

議長選挙に立候補に当たりまして、所信の一端を述べさせていただきます。

皆さん御存じのように、豊能町の現状は、目前に迫りましたダイオキシンの保管問題、あるいはその先に待っております無害化処理といった問題、そして少子高齢化の進展、さらに人口の減少がとまらない状況となっております。こういった影響は豊能町にとって、財政面あるいはまちの活力・活性化の衰退等、はかり知れない影響があります。今こそ議会としての真価を問われていると

思っております。幸い、二元代表制の一翼を担う議会の強みは、合議体の機関であります。この強みを十二分に生かして、行政と切磋琢磨をして、この豊能町の発展に取り組んでまいり所存でございます。また、その覚悟で取り組んでまいりたいと思っております。どうか議員諸兄姉の御理解と力強い御支援を、私、竹谷勝に賜りますようよろしくお願いをいたしまして、私の所信の一端とさせていただきます。ありがとうございました。

○臨時議長（西岡義克君）

続きまして、福岡邦彬議員。

○11番（福岡邦彬君）

福岡邦彬、今回の議長選挙において所信の一端を述べさせていただきます。

私は、人生の大半と言っても過言ではありませんが、ある会社の労使交渉、人事も含めた労務対策等々をやってまいりました。その中で、長たるもの、いわゆる当時は使用者、労働者の長たるものは必ず、事においては振り上げた手をいかにおろすかということを考えながらものを運んでいるということを学ばせていただきました。豊能町の議会も、私は同じだと思っております。二元代表制の中であって、町長が、あるいは議員が、真剣に言葉ということを使って、かみ合った議論をして、この豊能町のために尽くすというのが本分だと思います。私は、そういう気分を持って12年前に立候補させていただきました。その考えはいまだに変わりません。私はやはり町と議員が、時には一体となって、時には激しくやり合いながら、言葉という言葉を通じて前向きに進むのが、僕は、議会というものであると考えております。

今回、私が立候補するに当たって、やはり豊能町のダイオキシン処理ということが大きな課題だと考えております。ことしの

5月18日に議会報告会をやったときに、ある人から、議会はダイオキシンをもてあそんでいるという御発言がございました。いたく心に突き刺さりました。ダイオキシンをもてあそんだわけでも何でもなかったんですが、歴代3代、あるいは今回で4代目の町長さんの決断があれば、私は議会としてきちんとついていくということは、文章でも皆様に公表しております。しかしながら、今回のこの議会の議長は、もう少し重みのある活動をしなければならないと考えております。なぜならば、町長が動かなければ議会が動くというような形をとらなければ、この問題は解決しないと私は思っております。

幸いにも、この議会の構成メンバーを見ますと、自民党、民主党、公明党、維新の会、そして共産党の皆さんもおられます。その方たちが本当に真剣になって、国会議員なりに陳情に行かなければ、僕はなかなか難しいと思っております。なぜならば、ダイオキシンの処理にはまず場所が要ります。そしてお金です。お金というのは、今、大阪府のお金というのは、これまで60億円使いましたが、4,100万円しかもらっていません。それも振興協会からです。大阪府のお金はまず当てにできないでしょう。そうしたら国なんです。そうしたら、先ほど申した国会議員を通じて、皆さんとともにこのダイオキシン問題の解決に向かって一丸となって国会議員なりに当たらなければいけないと思っております。

次に場所です。場所は、東や西やという観点よりも、もう一つ進めて、私は町長が決断すれば、西地区で処理するのよいと思いません。そのくらいの覚悟を持ってやらなければ、絶対このダイオキシンは処理できないと考えております。したがって、ダイオキシン処理について、先ほど申しました

ように、一丸となってやる場合には、私が議長になって先頭に立っていく覚悟でございますので、どうか皆様の御協力をお願いしたいと思います。

二つ目は、この7月1日に施行された議会基本条例です。その中で、二つ、問題が積み残しになっております。一つは、議員報酬と議員定数でございます。もう一つは、議員の規範性といいますか、議員の、本当に姿が求められていると、この二つについて、前者については、やはり、この議員、これからの4年間でなく、後半の2年間はなかなか次の世代に回せないの、前半の2年間で、ある一定のめどをつけたいと考えております。それは、副議長が座長になって指摘な問題をつくるか、あるいは特別委員会をつくるかというのを踏まえて、やはり住民の皆様の声を聞きながら、きちんとまとめていきたいと考えております。

また、議員個人の規範性については、私はいろいろな先人のを見ましたが、本当に窮屈な思いをしております。そんな聖人君子でないのに、そのようなきれいごとではだめだと。やはりいろいろな人、いろいろな考え方の議員がおるから、この議会は発展し、進めていくと思って確信しておりますので、ぜひともこの点についても、次の議長を仰せつかったら完成していきたいと思っております。

次に、三つ目は、光風台のバリアフリー化、あるいは光風台のエスカレーター問題、あるいはときわ台のバリアフリー化というものでございます。私は、この問題について、選挙前には議長をしておりました関係上、一切この問題については触れておりません。しかしながら、つい最近の9月6日の日にこの問題で話し合ったときに、議員の皆様、前は、今、今回は11人ですが、14人が、やはり光風台の何らかの足は必

要やということで一致しました。その中で私は、本当にこの光風台のエスカレーターあるいはエレベーター問題についても、利便性をとるか、あるいはもう少し考えて、いわゆる居住対策、定住化対策をとるといふならば、それは当然エレベーターであり、エスカレーターを二つつけてもいいと思っております。定住化に役立つならば、そのような観点で、あるいはこれからの高齢化に備えてのバリアフリー化に備えて、やはりきちんと、これについても今後できるだけ早い機会に皆さんとともに議論し、きちんとした支援を求めていきたいと、このように考えております。

まだまだいろいろ多くの話はあると思いますが、時間的な問題がありますので、これで終わらせていただきますが、本当に皆さん、ダイオキシン問題については、この1年が私は勝負だと思っております。これは場所、お金。その場所も、本当に私しかできないと、現地に行って本当にしゃべれるのは、私しかできないと、私は考えております。どうかこのことを考えて、よろしく御協力のほどお願い申し上げます。ありがとうございました。

○臨時議長（西岡義克君）

以上で所信表明を終わります。

ここで、臨時議長を福岡邦彬議員と交代いたします。皆さん、御協力ありがとうございました。

暫時休憩いたします。

（午後3時37分 休憩）

（午後3時37分 再開）

○臨時議長（福岡邦彬君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第2「議長の選挙」を行います。

選挙の方法は、投票によって行います。

議場の出入り口を閉めます。

（議場閉鎖）

○臨時議長（福岡邦彬君）

ただいまの出席議員数は14名です。

次に、立会人を指名いたします。

会議規則第32条第2項の規定によって、立会人に3番・永谷幸弘議員及び4番・橋本謙司議員を指名します。

投票用紙を配ります。

念のために申し上げます。投票は、単記無記名です。

（投票用紙配付）

○臨時議長（福岡邦彬君）

投票用紙の配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○臨時議長（福岡邦彬君）

配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

（投票箱点検）

○臨時議長（福岡邦彬君）

異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

事務局長が仮議席番号と氏名を呼び上げますので、順番に投票願います。

（事務局長点呼・投票）

○臨時議長（福岡邦彬君）

投票漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○臨時議長（福岡邦彬君）

投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。

永谷幸弘議員及び橋本謙司議員、開票の立ち会いをお願いいたします。

（開票）

○臨時議長（福岡邦彬君）

選挙の結果を報告いたします。

投票総数14票

有効投票14票

無効投票なしです。

有効投票のうち

竹谷勝議員 8票

福岡邦彬議員 4票

小寺正人議員 2票

以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は4票です。

したがって、竹谷勝議員が議長に当選されました。

議場の出入り口を開きます。

（議場開鎖）

○臨時議長（福岡邦彬君）

ただいま議長に当選された竹谷勝議員が議場におられますので、本席から会議規則第33条第2項の規定によって当選の告知をします。

議長から発言を求められておりますので、これを許します。

竹谷勝議長。

○議長（竹谷 勝君）

竹谷勝でございます。

ただいま、議長選挙におきまして、皆さんの御推挙で、伝統ある豊能町議会の議長に就任することができました。まことにありがとうございます。

先輩方が引き継いでこられましたこの豊能町議会の議長職を汚すことのないように、今後頑張ってまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いをいたします。

さて、豊能町は、かつて2万7,000人近くの人口が、今や2万2,000人を切るような減少をたどってきております。国の統計等によりますと、将来は1万9,000人ぐらいまで下がっていくだろうというようなことが言われております。そういった中で、このまちをいかに活性化をし、豊能町の発展につなげていくかということは、大変至難なことであろうと思っております。しかし、我々議会、14名の議員が一致団結して事に当たっていけば道も開けていくのではないかなと思っております。当面、

10月28日に期限を迎えますダイオキシンの保管期限、これを一つのハードルとして、行政と一致団結、また果敢にチャレンジをして乗り越えていけるように頑張りたいと思います。

また、まちづくりにつきましても、住民の皆さん方のいろいろな御意見、また、議会の14名の方々のいろいろな御意見を集約しながら、行政と切磋琢磨をして、この豊能町がかつての豊能町のようにきらっと輝くようなまちづくりを目指して、14名の議員の皆さんともども頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞ今後ともよろしくをお願いをしたいと思います。

簡単ではございますが、就任の御挨拶にかえさせていただきます。ありがとうございました。

(拍手)

○臨時議長（福岡邦彬君）

これをもって、臨時議長の職務は全部終了いたしました。御協力ありがとうございました。

竹谷勝議長、議長席にお着き願います。

(竹谷勝議長 議長席着席)

○議長（竹谷 勝君）

この際、暫時休憩いたします。再開は放送をもってお知らせいたします。

(午後3時54分 休憩)

(午後4時45分 再開)

○議長（竹谷 勝君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

お諮りいたします。

本日の会議時間は、議事の都合により延長したいと思います。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（竹谷 勝君）

異議なしと認めます。

よって、本日の会議時間は延長すること

に決定しました。

お諮りいたします。

本日の議事日程は、お手元に配付しております追加議事日程のとおり、日程を追加いたしたいと思っております。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（竹谷 勝君）

異議なしと認めます。

よって、追加議事日程のとおり日程を追加することに決定しました。

日程第1「議席の指定」を行います。

議席は、会議規則第4条第1項の規定により、議長において指定いたします。

議員各位の氏名とその議席の番号を事務局より朗読いたします。

○議会事務局長（乾 利昭）

それでは、朗読いたします。

1番 野村剛志議員

2番 管野英美子議員

3番 永谷幸弘議員

4番 橋本謙司議員

5番 井川佳子議員

6番 高橋充徳議員

7番 岩城重義議員

8番 小寺正人議員

9番 永並啓議員

10番 竹谷勝議員

11番 福岡邦彬議員

12番 高尾靖子議員

13番 西岡義克議員

14番 川上勲議員

以上でございます。

○議長（竹谷 勝君）

日程第2「会議録署名議員の指名」を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、1番・野村剛志議員及び2番・管野英美子議員を指名いた

します。

日程第3「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日から10月9日までの2日間といたしたいと思えます。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(竹谷 勝君)

異議なしと認めます。

よって会期は、本日から10月9日までの2日間と決定いたしました。

これより副議長選挙に入りますが、豊能町議会基本条例により、選挙に当たっては所信表明の機会を設けることとなっております。

これより所信表明を行います。

あらかじめ2人の議員から申し出がありますので、順次これを許します。

橋本謙司議員。

○4番(橋本謙司君)

4番・橋本謙司でございます。

朝から長時間、本当に皆さんお疲れさまです。

副議長選挙を前に、私の所信の一端を述べさせていただきます。

私自身、4年前に初当選をさせていただいて、この4年間、議員の活動をさせていただきました。当然、議員である以上、町のため住民のためにやると、これは当たり前のことです。ただ、やはり議員がみずからの主張を述べる、これは非常に大切なことですが、それを主張で終わってしまう、これではいけないと、私自身感じています。やはり議員が議員としてしっかりと議会の活動をする、そして議会としての、やはり声を上げていくということが、私自身は必要ではないかというふうに感じています。その中で、この4年間の中、福岡前

議長のもと議会の見える化も進んできました。インターネットの中継、採決の公表等々もようやくできた。これは本当に感謝するところでございます。そしてその中で、議会活性化特別委員会の、私も副委員長としてやらせていただいた、この点についても本当にありがたかったですし、議員と議員が議論するということに対して、本当に必要だというふうに心から感じました。その中で、この7月には議会基本条例ができました。これも当然、つくるだけでは意味がありません。これをしっかりと運営しながら議会としての仕事を進めていく、これがやはり今後必ず必要になってきます。そんな中で私自身は、やはり議員が議会として機能していく、そういうような議会をぜひとも竹谷議長のもと、つくっていきたい、このような思いであります。当然、住民のためにこのまちづくり、そして先ほども出ましたダイオキシンの問題等々、早急にやらなければいけないこと、そして中長期で考えなければいけないこと、十分あるということは認識しています。そんな中で優先順位をつけながら議会としてしっかりと解決をしていく、その先頭に立って、ぜひとも竹谷議長をサポートしたいという思いで副議長に立候補させていただきました。

今回この改選を迎えて、この14人が一丸となって、豊能町のため、そして住民の皆さんのために、住民の声を聞き、そして行政と是々非々で議論していく、そのような豊能町議会をぜひともつくりたいという強い決意でございます。どうか皆さんの御支持、御支援、橋本謙司へと賜りますように心からお願い申し上げまして、私の所信表明とさせていただきます。どうぞよろしく申し上げます。

○議長(竹谷 勝君)

井川佳子議員。

○5番（井川佳子君）

皆様、こんにちは。井川佳子、5番でございます。

私も副議長に立候補いたします。私の所信表明をぜひ聞いてください。

私、井川佳子は、森林組合で勤めておりました。緑豊かな豊能町と評されるところで11年お世話になりまして、そしてその間、職員の皆様とも交流を図ってまいりました。私、井川佳子は、私にも、ほかにも、ほかの形でできることがあると思ひ、4年前立候補させていただきまして、この席に今、立つことができしております。私、森林行政を携わっていましたときに、豊能町のことで森林しか知らなかったということを知りました。さまざまな問題がございます。高齢化それからバリアフリー、そういう問題、それから一番の問題は、やはりダイオキシンであります。これを早期に解決するには、やはり行政と議会が足並みをそろえ、しっかり進んでいかないとはいけません。私、井川佳子は、しっかり議会を支え、そして議長を支え、皆様とともに歩ませていただくことをここに宣言いたします。どうぞ井川佳子に、皆様の熱い御支持いただきまして、皆様とともにこの豊能町議会、そしてこの豊能町行政をしっかり支えていこうではありませんか。よろしく願いいたします。井川佳子でございます。

○議長（竹谷 勝君）

以上で所信表明を終わります。

日程第4「副議長の選挙」を行います。

選挙の方法は、投票によって行います。

議場の出入り口を閉めます。

（議場閉鎖）

○議長（竹谷 勝君）

ただいまの出席議員数は14名です。

次に、立会人を指名いたします。

会議規則第32条第2項の規定によって、立会人に6番・高橋充徳議員及び7番・岩城重義議員を指名いたします。

投票用紙を配ります。

念のため申し上げます。投票は、単記無記名です。

（投票用紙配付）

○議長（竹谷 勝君）

投票用紙の配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（竹谷 勝君）

配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

（投票箱点検）

○議長（竹谷 勝君）

異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

事務局長が議席番号と氏名を呼び上げますので、順番に投票願います。

（事務局長点呼・投票）

○議長（竹谷 勝君）

投票漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（竹谷 勝君）

投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。

高橋充徳議員及び岩城重義議員、開票の立ち会いをお願いいたします。

（開票）

○議長（竹谷 勝君）

選挙の結果を報告いたします。

投票総数14票

有効投票12票

無効投票2票です。

有効投票のうち

橋本謙司議員 9票

井川佳子議員 3票

以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は3票です。

したがって、橋本謙司議員が副議長に当選されました。

議場の出入り口を開きます。

(議場開鎖)

○議長 (竹谷 勝君)

ただいま副議長に当選されました橋本謙司議員が議場におられますので、本席から会議規則第33条第2項の規定によって当選の告知をします。

副議長から発言を求められておりますので、これを許します。

橋本謙司副議長。

○副議長 (橋本謙司君)

4番・橋本でございます。

ただいまの副議長選挙において、豊能町議会の副議長に御推挙いただきまして、本当にありがとうございました。

今回の、この皆さんにいただいた御支援をしっかりと受けとめながら、今後、竹谷議長を支えて、この豊能町議会のために精いっぱい全力で働いてまいりますので、どうぞ皆さん、この14人が本当に一致団結して取り組める議会へとぜひとも御協力いただきたいと思いますので、よろしく願います。

ありがとうございました。

(拍手)

○議長 (竹谷 勝君)

この際、暫時休憩いたします。再開は放送をもってお知らせいたします。

(午後5時05分 休憩)

(午後6時00分 再開)

○議長 (竹谷 勝君)

休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第5「常任委員会委員の選任」を行います。

お諮りいたします。

常任委員会委員の選任については、委

員会条例第7条第1項の規定により、

総務建設水道常任委員会委員に、

永谷幸弘議員

岩城重義議員

小寺正人議員

竹谷勝議員

福岡邦彬議員

高尾靖子議員

川上勲議員

以上7名を、

次に、福祉教育消防常任委員会委員に、

野村剛志議員

管野英美子議員

橋本謙司議員

井川佳子議員

高橋充徳議員

永並啓議員

西岡義克議員

以上7名をそれぞれ指名したいと思いません。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長 (竹谷 勝君)

異議なしと認めます。

したがって常任委員会委員は、ただいま指名をしました方を選任することに決定いたしました。

日程第6「議会運営委員会委員の選任」を行います。

お諮りいたします。

議会運営委員会委員の選任については、委員会条例第7条第1項の規定により、

井川佳子議員

高橋充徳議員

岩城重義議員

小寺正人議員

永並啓議員

西岡義克議員

川上勲議員

以上7名を指名したいと思います。
これに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(竹谷 勝君)

異議なしと認めます。

したがって議会運営委員会委員は、ただいま指名をされました方を選任することに決定いたしました。

この際、暫時休憩いたします。再開は放送をもってお知らせいたします。

(午後6時02分 休憩)

(午後6時40分 再開)

○議長(竹谷 勝君)

休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第7「豊能郡環境施設組合議会議員の選挙」を行います。

選挙の方法は、投票によって行います。

議場の出入り口を閉めます。

(議場閉鎖)

○議長(竹谷 勝君)

ただいまの出席議員数は14名です。

次に、立会人を指名いたします。

会議規則第32条第2項の規定によって、立会人に5番・井川佳子議員及び8番・小寺正人議員を指名します。

投票用紙を配ります。

念のため申し上げます。投票は、単記無記名です。

(投票用紙配付)

○議長(竹谷 勝君)

投票用紙の配付漏れはありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(竹谷 勝君)

配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

(投票箱点検)

○議長(竹谷 勝君)

異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

事務局長が議席番号と氏名を呼び上げますので、順番に投票願います。

(事務局長点呼・投票)

○議長(竹谷 勝君)

投票漏れはありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(竹谷 勝君)

投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。

井川佳子議員及び小寺正人議員、開票の立ち会いをお願いします。

(開票)

○議長(竹谷 勝君)

選挙の結果を報告いたします。

投票総数14票

有効投票14票

無効投票なしです。

有効投票のうち

永谷幸弘議員 3票

井川佳子議員 3票

高尾靖子議員 3票

川上勲議員 3票

野村剛志議員 2票

以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は1票です。

したがって、永谷幸弘議員、井川佳子議員、高尾靖子議員、川上勲議員、野村剛志議員が当選されました。

以上の5名の議員を当選人と決定いたしました。

議場の出入り口を開きます。

(議場開鎖)

○議長(竹谷 勝君)

ただいま豊能郡環境施設組合議会議員に当選されました永谷幸弘議員、井川佳子議員、高尾靖子議員、川上勲議員、野村剛志議員の5名の議員が議場におられますので、本席から会議規則第33条第2項の規定に

よって当選の告知をします。

この際、暫時休憩いたします。再開は放送をもってお知らせいたします。

(午後6時57分 休憩)

(午後7時00分 再開)

○議長(竹谷 勝君)

休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第8「猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員の選挙」を行います。

選挙の方法は、投票によって行います。

議場の出入り口を閉めます。

(議場閉鎖)

○議長(竹谷 勝君)

ただいまの出席議員数は14名です。

次に、立会人を指名いたします。

会議規則第32条第2項の規定によって、立会人に9番・永並啓議員及び11番・福岡邦彬議員を指名します。

投票用紙を配ります。

念のため申し上げます。投票は、単記無記名です。

(投票用紙配付)

○議長(竹谷 勝君)

投票用紙の配付漏れはありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(竹谷 勝君)

配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

(投票箱点検)

○議長(竹谷 勝君)

異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

事務局長が議席番号と氏名を呼び上げますので、順番に投票願います。

(事務局長点呼・投票)

○議長(竹谷 勝君)

投票漏れはありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(竹谷 勝君)

投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。

永並啓議員及び福岡邦彬議員、開票の立ち会いをお願いします。

(開票)

○議長(竹谷 勝君)

選挙の結果を報告いたします。

投票総数14票

有効投票14票

無効投票なしです。

有効投票のうち

福岡邦彬議員 6票

高橋充徳議員 4票

永並啓議員 4票

以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は2票です。

したがって、福岡邦彬議員、高橋充徳議員、永並啓議員が当選されました。

以上の3名の議員を当選人と決定いたしました。

議場の出入り口を開きます。

(議場開鎖)

○議長(竹谷 勝君)

ただいま猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員に当選されました福岡邦彬議員、高橋充徳議員、永並啓議員の3名の議員が議場におられますので、本席から会議規則第33条第2項の規定によって当選の告知をします。

この際、暫時休憩いたします。再開は放送をもってお知らせいたします。

(午後7時09分 休憩)

(午後8時00分 再開)

○議長(竹谷 勝君)

休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第9「第5号議会議案 豊能町議会特別委員会設置の件」を議題とします。

提出者の説明を求めます。

橋本謙司議員。

○4番（橋本謙司君）

4番・橋本です。

第5号議会議案、豊能町議会特別委員会設置の件。

豊能町議会委員会条例第5条の規定に基づき、本町議会に広報特別委員会を設置することにつき、議会の議決を求めるものです。

平成25年10月8日提出

提出者 豊能町議会議員 橋本謙司

賛成者 同 福岡邦彬

名称については、豊能町議会広報特別委員会でございます。

付託事件、議会広報紙の発行について総合的な調査と審査を閉会中も行う。

構成人員については6名でございます。

以上、御審議いただき、御決定いただきますよう、よろしくお願ひします。

以上です。

○議長（竹谷 勝君）

これより本件に対する質疑を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（竹谷 勝君）

質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（竹谷 勝君）

討論を終結いたします。

これより採決を行います。

本件は、原案のとおり決することに賛成の方は起立願ひします。

（全員起立）

○議長（竹谷 勝君）

起立全員であります。

よって、第5号議会議案は、原案のとおり可決されました。

お諮りいたします。

ただいま設置されました広報特別委員会

の委員の選任については、委員会条例第7条第1項の規定により、

広報特別委員会委員に、

野村剛志議員

管野英美子議員

永谷幸弘議員

岩城重義議員

高尾靖子議員

西岡義克議員

以上6名を指名したいと思います。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（竹谷 勝君）

異議なしと認めます。

したがって、広報特別委員会委員は、ただいま指名をされました方を選任することに決定いたしました。

日程第10「第6号議会議案 豊能町農業委員会委員の推薦について」を議題といたします。

なお、地方自治法第117条の規定により、橋本謙司議員の退席を求めます。

（4番・橋本謙司議員退席）

○議長（竹谷 勝君）

提案理由の説明を求めます。

永並啓議員。

○9番（永並 啓君）

9番・永並啓です。

第6号議会議案、豊能町農業委員会委員の推薦について。

農業委員会等に関する法律第12条第1項第2号の規定による議会推薦の農業委員会委員に下記の者を推薦させていただきます。

平成25年10月8日提出

提出者 豊能町議会議員 永並啓

賛成者 同 西岡義克

推薦する者の

住所 豊能町希望ヶ丘5丁目3番地の7

氏名 橋本謙司

生年月日 昭和47年2月20日であります。

よろしく願いいたします。

○議長（竹谷 勝君）

これより本件に対する質疑を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（竹谷 勝君）

質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「なし」の声あり）

○議長（竹谷 勝君）

討論を終結いたします。

これより採決を行います。

本件は、原案のとおり推薦することに賛成の方は、起立願います。

（全員起立）

○議長（竹谷 勝君）

起立全員であります。

よって、第6号議会議案は原案のとおり推薦することに決定いたしました。

橋本謙司議員、着席をお願いいたします。

（4番・橋本謙司議員着席）

○議長（竹谷 勝君）

お諮りいたします。

議会運営委員会及び広報特別委員会より、閉会中の審査申し出があります。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（竹谷 勝君）

異議なしと認めます。

よって、閉会中の審査を許可いたします。

以上で、本臨時会に付された事件は全て終了いたしました。よって、会議規則第7条の規定により、本日で閉会したいと思います。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（竹谷 勝君）

異議なしと認めます。

よって、本臨時会は本日で閉会することに決定いたしました。

これで、本日の会議を閉じます。

本臨時会の閉会に当たり、町長から御挨拶がございます。

田中龍一町長。

○町長（田中龍一君）

平成25年第5回臨時会、初議会の閉会に当たりまして、一言御挨拶申し上げます。

本日は、早朝より大変長い時間にわたりまして御審議賜りまして、議長、副議長始め各種常任委員、また議会運営委員、環境施設組合議員、猪名川上流広域ごみ施設組合議会議員、農業委員会委員及び特別委員会の設置について御決定を賜り、まことにありがとうございます。

今回、初めての議会でございますが、今後、議会の皆様と、この4年間協力しながら、よりよい豊能町を目指して頑張ってまいりたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

なお、台風24号があすの昼には近畿に再接近するということですので、行政といたしましても万全の態勢で警戒に当たります。非常に強い台風ということですので、皆様におかれましてもくれぐれもお気をつけくださいませ。

これをもちまして、簡単ではございますが、私の閉会に当たりましての挨拶とさせていただきます。本日は長時間にわたり、どうもありがとうございました。

（発言する者あり）

○議長（竹谷 勝君）

これをもって、平成25年第5回豊能町議会臨時会を閉会いたします。

どうもお疲れさまでした。

閉会 午後8時07分

本日の会議に付された事件は次のとおりである。

仮議席の指定

議長の選挙

議席の指定

会議録署名議員の指名

会期の決定について

副議長の選挙

常任委員会委員の選任

議会運営委員会委員の選任

豊能郡環境施設組合議会議員の選挙

猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員の選挙

第5号議会議案 豊能町議会特別委員会設置の件

第6号議会議案 豊能町農業委員会委員の推薦について

以上、会議の次第を記し、これを証するためここに署名する。

平成 年 月 日署名

豊能町議会臨時議長

議 長

署名議員 1 番

同 2 番